

(8) 附属学校運営委員会**① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

附属学校運営委員会は、附属学校の管理運営の基本方針及び大学と附属学校の連携等に関する事項について調査検討することを目的としている。

イ 組織の構成及び構成員等

附属学校運営委員会は、学長が指名した副学長1人、専攻長、附属学校長、附属学校副校長、事務局長、その他学長が指名した者若干人で組織している。委員長は、学長が指名した副学長をもって充てている。

② 運営・活動の状況**ア 委員会等の開催状況**

委員会は、年4回開催した。

- ・ 第1回 平成27年6月12日（金）
- ・ 第2回 平成27年8月31日（月）
- ・ 第3回 平成27年12月17日（木）
- ・ 第4回 平成28年3月15日（火）

イ 審議された主な事項

附属学校運営委員会は、主として次の事項について審議した。

- i) 平成27年度年度計画に係る実施計画の作成
- ii) 附属中学校ICT環境等の将来計画
- iii) スクールカウンセラーの配置
- iv) 附属幼稚園の定員充足策（預かり保育の試行実施）
- v) 平成27事業年度の業務実績に関する自己点検・評価の実施
- vi) 平成28年度年度計画案の作成
- vii) 第3期中期目標・中期計画（素案）に係る年次計画（案）の作成

ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

- i) 附属幼稚園の定員充足を主な目的とした預かり保育の試行を昨年度に引き続き実施し、課題等を整理した上で平成28年度から本格実施することとした。
- ii) 平成26年度に学長へ提出した附属中学校ICT環境等の将来計画について、BYOD（生徒所有のパソコンを学校に持ち込み学習すること。）の考え方を踏まえ、経費等を見直した上で学長へ再提出した。予算措置が行われたことにより平成28年3月に附属中学校のICT環境の一部が整った。

③ 優れた点及び今後の検討課題等

- i) 附属中学校ICT環境等の将来計画に基づき、生徒1人1台のタブレット端末を使った授業を効果的に実施するための環境を整備した。
- ii) 預かり保育の試行を昨年度に引き続き実施し、課題等を整理した上で平成28年度から附属幼稚園の定員充足を主な目的として、本格実施することとした。預かり保育実施の検証及び定員充足の貢献度及び費用対効果等の評価を行う必要がある。

- iii) 児童・生徒の不登校や、校内での種々の問題行動等の対応のため、臨床心理に専門的な知識・経験を有する専門家をスクールカウンセラーとして配置する等、学校のカウンセリング機能の充実が求められている。